



7月の園だより

R6 富田林市立喜志幼稚園

雨の日、晴れの日

園長 古村勝俊

「ささの葉さ～らさら～ のきばにゆれる～ お星さまき～らきら～ きんぎん砂子～♪」

子どもの頃、七夕の短冊に願いごとを書いたのが懐かしく思い出される季節になりました。七夕の日、願いごとを書いた短冊を笹に飾ると、思いが叶うといわれています。年に一度祈りをこめて、親子で空を見上げるのもいいかもしれませんね。元子どもの私がおその昔、どんなお願いを書いたのかは、まるで思い出せませんが…。

雨の日。カタツムリを囲んで、時間が止まったようにじーっと見入る子どもたちの姿がありました。図鑑を広げている子もいました。

雨上がりには、ハート池のカエルの鳴き声に、笑顔で「ゲロゲロ♪」とよびかける子も。空を見上げて「飛行機雲!!」と、キラキラとした眼で感動を伝えてくれる子もいます。蒸し蒸しとしたこの時期ならではの楽しい発見や気づきが、子どもたちにはあるようです。

晴れの日。園庭の砂場やテントの下で、水遊びや泡遊び、泥んこ遊びを楽しんでいます。子どもたち同士の関わり合いも増え、遊び方も少しずつダイナミックになってきました。思い思いの道具を使って、砂を運んだり水を流したり。協力して山や川を作ったり、崩れないようにトンネルを掘ったりと夢中になっています。子どもたちは、思い描いたものをつくろうと、試行錯誤を繰り返しながらさまざまなことを学んでいるのだと感じます。

室内での活動が多くなる時期です。できるだけ子どもたちが身体を動かせるように環境づくりを工夫しているところです。これから暑い夏を迎えます。子どもたちは、自分からお茶を飲んだり帽子をかぶったりと、暑い時期の過ごし方が少しずつ身に付き始めています。園でも暑さ対策など、子どもたちの健康管理には十分気をつけていきたいと思えます。保護者の皆さまにも、「早寝・早起き・朝ごはん」など引き続きご協力をお願いいたします。

7月の

育てたいこと

3歳児

- ・先生や友達と一緒に水に触れて遊ぶことを楽しむ。
- ・身近な生き物や栽培物に親しみをもつ。

4歳児

- ・先生や友達と一緒に、水に親しんだり楽しんだりする。
- ・身近な生き物や栽培物に親しみをもつ。

5歳児

- ・夏ならではの遊びを友達と一緒に楽しむ。
- ・身近な生き物や栽培物に興味をもち、大切にしようとする。



【ほし組】

- ☆○○ ○○さん(7日)
- ☆●● ●●さん(11日)
- ☆△△ △△さん(14日)

【はな組】

- ☆■ ■さん(1日)

【みかん組】

- ☆▲▲ ▲▲さん(10日)



7がつうまれのおともだち
おたんじょうび
おめでとう!